６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（　2025　年度開催回数　12　回）

病院施設番号：　030191　臨床研修病院の名称：　NTT 東日本関東病院

氏名	所属	役職	備考
アカバネ　アツヤ 赤羽　敦也	ＮＴＴ東日本関東病院	副院長 ガンマナイフセンター長	研修管理委員長 臨床研修指導医
オオエ　タカシ 大江　隆史	ＮＴＴ東日本関東病院	院長	管理者
マツシタ　マサシロウ 松下　匡史郎	ＮＴＴ東日本関東病院	総合内科部長/リウマチ膠原病科部長 /循環器内科主任医長	プログラムＡ(内科系)責任者
サトウ　ショウイチ 佐藤　彰一	ＮＴＴ東日本関東病院	外科部長	プログラムＢ(外科系)責任者
タナカ　ダイスケ 田中　大輔	ＮＴＴ東日本関東病院	運営企画部部長	事務部門責任者
イチカワ　モトシ 市川　幹	ＮＴＴ東日本関東病院	血液内科部長	臨床研修指導医
ササエ　リュウイチロウ 佐々江　龍一郎	ＮＴＴ東日本関東病院	国際診療科部長	臨床研修指導医
カミヤ　ユウキ 神谷　雄己	ＮＴＴ東日本関東病院	脳神経内科主任医長	臨床研修指導医
フジタ　ユウジ 藤田　祐司	ＮＴＴ東日本関東病院	肝胆膵内科主任医長 がんゲノム遺伝診療部医長	臨床研修指導医
クサカベ　マサシ 日下部　将史	ＮＴＴ東日本関東病院	放射線科主任医長	臨床研修指導医

※　１ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「氏名」欄については、旧氏（旧姓）の併記も可能であること。その場合は、旧氏（旧姓）を（）書きで記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（　2025　年度開催回数　12　回）

病院施設番号：　030191　臨床研修病院の名称：　NTT 東日本関東病院

氏名	所属	役職	備考
ノグチ　サトシ 野口　智史	ＮＴＴ東日本関東病院	呼吸器内科医長	臨床研修指導医
オオシマ　ヒロフミ 大嶋　浩文	ＮＴＴ東日本関東病院	整形外科医長	臨床研修指導医
サトウ　ダイ 佐藤　大	ＮＴＴ東日本関東病院	高血圧･腎臓内科医師	臨床研修指導医
アマノ　ノリコ 天野　典子	ＮＴＴ東日本関東病院	副看護部長	
フクチ　タツオ 福地　達夫	ＮＴＴ東日本関東病院	放射線部技師長	
オカムラ　クニヒコ 岡村　邦彦	ＮＴＴ東日本関東病院	臨床検査部主任技師長	
サトウ　キヨシ 佐藤　潔史	ＮＴＴ東日本関東病院	薬剤部薬剤長	
イデ　ヒロト 井手　宏人	ＮＴＴ東日本関東病院	総合相談室 医療技術主任/ソーシャルワーカー/精神保健福祉士	
イイダ　リョウ 飯田　綾	ＮＴＴ東日本関東病院	人事担当課長／育成担当課長	
カジホ　ユウコ 梶保　祐子	東京大学医学部附属病院	小児科　助教	研修実施責任者 臨床研修指導医

※　１ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「氏名」欄については、旧氏（旧姓）の併記も可能であること。その場合は、旧氏（旧姓）を（）書きで記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（　2025　年度開催回数　12　回）

病院施設番号：　030191　臨床研修病院の名称：　NTT 東日本関東病院

氏名	所属	役職	備考
ハヤシ　ムネヒロ 林　宗博	日本赤十字社医療センター	救命救急センター･救急科部長	研修実施責任者 臨床研修指導医
フジシマ　ケンジ 藤島　健次	ＮＴＴ東日本伊豆病院	医療技術部長/総合診療科部長	研修実施責任者 臨床研修指導医
カワサキ　ツマコ 川﨑　つま子	大坪会グループ	看護局長	外部委員
フリガナ 姓　名			
フリガナ 姓　名			
フリガナ 姓　名			
フリガナ 姓　名			
フリガナ 姓　名			
フリガナ 姓　名			
フリガナ 姓　名			

※　１ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「氏名」欄については、旧氏（旧姓）の併記も可能であること。その場合は、旧氏（旧姓）を（）書きで記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。